

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学 紀要執筆要領

I. 論文の種類

1. 論文の種類は、研究論文と報告とし未公刊のものでいずれも完結したものとする。

- (1) 「研究論文」は、学術研究上価値を認められる論文や資料とする。

論文は目的・方法・結果・考察・結論・要約・引用文献・参考文献から構成されていることが望ましいが、すべてを含む必要はない。また、それぞれの研究領域や研究事情に応じた適切な構成によるものである。その際、資料等の説明や考察が十分な根拠を基に客観的になされていて、発表することの意味が明らかであることが必要である。

- (2) 「報告」は、研究論文に準ずるもので理論・実験・調査・事例等についての報告、諸研究の追試、内外研究事情の速報などとする。

II. 執筆要領

1. 原稿は、刷り上がり10頁程度とし、原稿の種類(研究論文または報告)、和文および欧文の表題・著者名・キーワード(表題と重複しない3~5語)、原稿の枚数及び図・表の枚数を明記した「表紙」をつける。

2. 欧文要約(Abstract)を加えることが望ましい。

3. 文体は「である」調で統一し、表記は原則として常用漢字、現代仮名づかいとする。

4. 欧語や数字は半角で入力する。

5. 引用文献・参考文献は、本文の終わりに次の形式で記載する。記載する順は、著者名のABC順または引用・参考にした順とし、引用した場合は本文内に文献番号または著者名を明記する。ただし、研究分野ごとの慣例的表記については認めるところとする。

単行本：著者名(発行年)書名発行所ページ

論文：著者名(発行年)論文名掲載雑誌卷号ページ

6. 本文には行番号を付記する。

7. 図・表・写真はそれぞれ番号とタイトルをつけ、本文とは別に一括する。(挿入位置を本文の欄外に朱書きして指定)

8. 欧文原稿の執筆要領については、和文の執筆要領に準ずる。

9. 人を対象とした研究の場合、必ず本文の「方法」の項、または原稿中に、学内研究倫理委員会の審査を経た旨を明記する。

10. 共著の場合、共著者の担当箇所や役割を、最終原稿提出時に付記することが望ましい。

III. 投稿要領

1. 原稿は、ワードプロセッサーでA4普通紙(横23字・縦40行、余白は上下左30mm、右80mmを厳守)に印字し、図や表などを含んで、1万6千字(提出原稿20枚相当)程度とする。オリジナル原稿1部(著者名入り)とコピー2部(著者名無し)の合計3部および電子ファイルを提出する。

2. 図・表・写真は、刷り上がりの大きさにより、下記の字数で原稿字数に含める。

| (縦) | (横) | (字数) |
|-----|-----|------|
|-----|-----|------|

| | | |
|------|------|------|
| 20cm | 13cm | 1600 |
|------|------|------|

| | | |
|----|----|-----|
| 10 | 13 | 800 |
|----|----|-----|

| | | |
|---|----|-----|
| 5 | 13 | 450 |
|---|----|-----|

| | | |
|---|---|-----|
| 8 | 8 | 400 |
|---|---|-----|

IV. 最終原稿の提出

1. 受理された論文は、電子ファイル(メール及びUSB)と紙媒体2部で提出する。
2. 電子ファイルは、本文についてはワード形式及びテキスト形式に保存する。
3. 図・表・写真はモノクロームとし、電子ファイルまたはそのまま版下(原寸)となるものを提出する。(特別の図・表・写真で縮小が必要な場合は、縮尺を必ず指定)
4. 校正は編集部会が定めた期間内に、すべて著者によって行われる。その際、文章等の付加削除は認められない。